



2023年3月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2022年11月14日

東・福

上場会社名 ポート株式会社

上場取引所

コード番号 7047

URL <https://www.theport.jp/>

代表者（役職名） 代表取締役社長CEO（氏名） 春日 博文

問合せ先責任者（役職名） 常務執行役員兼財務IR部長（氏名） 辻本 拓（TEL）03-5937-6466

四半期報告書提出予定日 2022年11月14日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

（百万円未満切捨て）

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		EBITDA※		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額			
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%		
2023年3月期第2四半期	5,266	80.7	914	311.9	792	541.2	777	639.6	601	954.2	534	837.7	600	962.6		
2022年3月期第2四半期	2,914	58.3	221	55.0	123	71.7	105	105.5	57	38.8	57	38.8	56	50.4		
	基本的1株当たり四半期利益				希薄化後1株当たり四半期利益											
			円 銭				円 銭									
2023年3月期第2四半期			48.02				46.98									
2022年3月期第2四半期			5.02				4.85									

※EBITDA（営業利益+減価償却費+株式報酬費用）

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	10,382	3,402	2,716	26.2
2022年3月期	10,322	2,986	2,367	22.9

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2023年3月期	—	0.00	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2023年3月期の配当予想は未定であります。

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上収益		EBITDA		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり当期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	10,300	47.3	1,750	116.0	1,450	141.8	1,350	139.0	975	166.9	850	155.7	76.31	

(注1) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

2023年3月期2Q	12,105,390株	2022年3月期	12,041,890株
2023年3月期2Q	1,002,127株	2022年3月期	727,390株
2023年3月期2Q	11,138,808株	2022年3月期2Q	11,359,954株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信(添付資料)4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算説明会について)

より多くの投資家の皆様にご参加いただけるよう、オンライン配信にて決算説明会を開催いたします。詳細につきましては、2022年11月2日に公表いたしました「2023年3月期第2四半期 決算説明会開催のお知らせ」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	5
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	7
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	11
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響は薄れつつあるものの、ウクライナ情勢の長期化やそれに伴う資源価格の高騰、円安の進行による物価上昇など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループが属するインターネットメディア業界において、「インターネット広告費（媒体費＋制作費＋物販系ECプラットフォーム広告費）」は2兆7,052億円（前年比121.4%）と社会の急速なデジタル化を背景に継続して高い成長率を保っており、マスコミ四媒体広告費を上回る規模となりました（株式会社電通発表「2021年日本の広告費」）。

このような環境の中、当社グループにおいては、「世界中に、アタリマエとシアワセを。」というコーポレート・ミッションのもと、インターネットメディア事業を展開しております。

当社グループでは、就職系メディア「キャリアパーク!」及び「就活会議」、リフォーム系メディア「外壁塗装の窓口」、カードローン系メディア「マネット」、エネルギー系メディア「エネチョイス」、「引越手続き.com」等のインターネットメディアを展開し、マッチングビジネスで蓄積したユーザー基盤・顧客基盤をもとに、さらにクロスセル展開、リアルプロダクトやサービスの開発を積極的に推進しております。また、各領域において2023年3月期では以下の取り組みを進めております。

就職領域では、これまでに構築した就活生の7割以上となる40万人以上の会員基盤を有し、送客先の拡大も順調に進んでいることから、マッチング率の向上を図り送客数の増加を目指しております。

リフォーム領域では、1ユーザーあたりの集客コストの低減、成約率向上により事業利益成長体制の構築を図っております。

カードローン領域では、2022年3月期から継続している新型コロナウイルス感染症の長期化による顧客予算縮小から、一定程度の回復を見込んでいるものの、成長は見込みづらいため、2022年3月期と同様に、マーケティング効率化を重視すること、金融事業者向けDXによる送客数増加によって事業利益を優先した運営で展開しております。

エネルギー領域では、ユーザーの新電力の契約ニーズは高く、マッチング効率の改善を通じた成約率の向上を図り、取次件数ベースでは、2022年3月期と同水準を見込んでおりますが、厳しい市場環境の影響で取次単価の低下が見込まれております。その中で、電力のみではなく、ガス等のクロスセルを強化することで、市場環境の回復時の正常時収益力の向上を目指しております。

さらには、中期経営計画実現のための重要ポイントである送客先拡大のためのアライアンス戦略として、株式会社チェンジとの資本業務提携をはじめ、各領域において業務提携を積極的に行っております。

こうした施策の成果もあり、就職領域が想定以上の好調な推移で業績を牽引し、また外部環境が厳しい中においてもエネルギー領域が善戦したことで、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上収益5,266百万円（前年同四半期80.7%増）、営業利益792百万円（前年同四半期541.2%増）、親会社の所有者に帰属する四半期利益534百万円（前年同四半期837.7%増）と大幅な増収増益となりました。

なお、当社グループの事業セグメントはインターネットメディア事業のみの単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結累計期間における流動資産は5,222百万円となり、前連結会計年度末に比べ656百万円減少しました。これは主に、現金及び現金同等物が244百万円、営業債権及びその他の債権が161百万円、その他の金融資産が241百万円減少したことによるものであります。

非流動資産は、5,160百万円となり、前連結会計年度末に比べ716百万円増加しました。これは主に使用権資産が398百万円、その他の金融資産が176百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、10,382百万円となり、前連結会計年度末に比べ60百万円増加しました。

(負債)

当第2四半期連結累計期間における流動負債は2,439百万円となり、前連結会計年度末に比べ621百万円減少しました。これは主にその他の金融負債が480百万円、未払法人所得税等が154百万円減少したことによるものであります。

非流動負債は4,541百万円となり、前連結会計年度末に比べ267百万円増加しました。これは主にリース負債が381百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、6,980百万円となり、前連結会計年度末に比べ354百万円減少しました。

(資本)

当第2四半期連結累計期間における資本合計は3,402百万円となり、前連結会計年度末に比べ415百万円増加しました。これは主に、四半期利益601百万円の計上及び自己株式の取得△200百万円によるものであります。

この結果、親会社所有者帰属持分比率は、26.2%(前連結会計年度末は22.9%)となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ244百万円減少し、3,718百万円(前年同四半期比1,034百万円増)となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は508百万円(前年同四半期比211百万円増)となりました。これは主に、税引前四半期利益777百万円の計上及び法人所得税等の支払額等304百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は17百万円(前年同四半期比43百万円減)となりました。これは主に、定期預金の払戻による収入250百万円、敷金の預入による支出119百万円及び無形資産の取得による支出91百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出した資金は734百万円(前年同四半期は37百万円の収入)となりました。これは主に、長期借入れによる収入391百万円、長期借入金の返済による支出421百万円、割賦未払金の返済による支出350百万円、自己株式の取得による支出201百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向を踏まえ、2022年5月13日に公表しました2023年3月期（2022年4月1日～2023年3月31日）の通期業績予想を修正しております。

詳細につきましては、2022年11月7日公表の「2023年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

注記	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	3,962	3,718
営業債権及びその他の債権	1,506	1,345
その他の金融資産	291	49
その他の流動資産	117	108
流動資産合計	5,878	5,222
非流動資産		
有形固定資産	63	62
使用権資産	345	744
のれん	3,337	3,399
無形資産	443	521
その他の金融資産	156	333
繰延税金資産	94	96
その他の非流動資産	2	2
非流動資産合計	4,443	5,160
資産合計	10,322	10,382

(単位：百万円)

注記	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	109	106
社債及び借入金	1,024	984
引当金	-	19
その他の金融負債	1,082	601
未払法人所得税等	345	191
契約負債	28	22
リース負債	116	139
返金負債	16	110
その他の流動負債	337	262
流動負債合計	3,060	2,439
非流動負債		
社債及び借入金	3,908	3,827
引当金	28	9
リース負債	231	613
繰延税金負債	104	91
非流動負債合計	4,274	4,541
負債合計	7,335	6,980
資本		
資本金	934	941
資本剰余金	918	925
利益剰余金	1,119	1,653
自己株式	△599	△799
その他の資本の構成要素	△4	△4
親会社の所有者に帰属する持分合計	2,367	2,716
非支配持分	619	685
資本合計	2,986	3,402
負債及び資本合計	10,322	10,382

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

注記	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上収益	2,914	5,266
売上原価	621	989
売上総利益	2,292	4,277
販売費及び一般管理費	2,207	3,531
その他の収益	53	56
その他の費用	15	10
営業利益	123	792
金融収益	0	11
金融費用	18	25
税引前四半期利益	105	777
法人所得税費用	48	176
四半期利益	57	601
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	57	534
非支配持分	-	66
四半期利益	57	601
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	5.02	48.02
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	4.85	46.98

第2四半期連結会計期間

(単位：百万円)

注記	前第2四半期連結会計期間 (自 2021年7月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)
売上収益	1,491	2,640
売上原価	327	393
売上総利益	1,163	2,247
販売費及び一般管理費	1,067	1,836
その他の収益	8	37
その他の費用	7	5
営業利益	96	442
金融収益	0	0
金融費用	7	12
税引前四半期利益	89	429
法人所得税費用	34	115
四半期利益	54	314
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	54	303
非支配持分	-	10
四半期利益	54	314
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	4.76	27.44
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	4.60	26.81

要約四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	注記	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期利益		57	601
その他の包括利益			
純損益に振り替えられることのない項目			
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する資本性金融資産		△0	△0
その他の包括利益合計		△0	△0
四半期包括利益		56	600
四半期包括利益の帰属			
親会社の所有者		56	534
非支配持分		-	66
四半期包括利益		56	600

第2四半期連結会計期間

(単位：百万円)

	注記	前第2四半期連結会計期間 (自 2021年7月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)
四半期利益		54	314
四半期包括利益		54	314
四半期包括利益の帰属			
親会社の所有者		54	303
非支配持分		-	10
四半期包括利益		54	314

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

(単位:百万円)

	注記	親会社の所有者に帰属する持分						親会社の所有者に帰属する持分合計	非支配持分	資本合計
		資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素				
						その他の包括利益を通じて公正価値で測定する資本性金融資産	その他の資本の構成要素合計			
2021年4月1日時点の残高		827	807	791	△399	△3	△3	2,022	-	2,022
四半期利益		-	-	57	-	-	-	57	-	57
その他の包括利益		-	-	-	-	△0	△0	△0	-	△0
四半期包括利益合計		-	-	57	-	△0	△0	56	-	56
株式報酬		-	2	-	-	-	-	2	-	2
新株の発行		106	106	-	-	-	-	212	-	212
自己株式の取得		-	-	-	△0	-	-	△0	-	△0
所有者との取引額合計		106	109	-	△0	-	-	215	-	215
2021年9月30日時点の残高		933	917	848	△399	△4	△4	2,294	-	2,294

当第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位:百万円)

	注記	親会社の所有者に帰属する持分						親会社の所有者に帰属する持分合計	非支配持分	資本合計
		資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素				
						その他の包括利益を通じて公正価値で測定する資本性金融資産	その他の資本の構成要素合計			
2022年4月1日時点の残高		934	918	1,119	△599	△4	△4	2,367	619	2,986
四半期利益		-	-	534	-	-	-	534	66	601
その他の包括利益		-	-	-	-	△0	△0	△0	-	△0
四半期包括利益合計		-	-	534	-	△0	△0	534	66	600
株式報酬		-	-	-	-	-	-	-	-	-
新株の発行		7	7	-	-	-	-	14	-	14
自己株式の取得		-	-	-	△200	-	-	△200	-	△200
所有者との取引額合計		7	7	-	△200	-	-	△185	-	△185
2022年9月30日時点の残高		941	925	1,653	△799	△4	△4	2,716	685	3,402

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

注記	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	105	777
減価償却費及び償却費	98	122
金融収益及び金融費用	18	14
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	104	155
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	△269	△2
その他	222	△236
小計	278	831
利息及び配当金の受取額	0	-
利息の支払額	△11	△18
法人所得税等の支払額	29	△304
営業活動によるキャッシュ・フロー	296	508
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△29	△0
無形資産の取得による支出	△13	△91
投資有価証券の取得による支出	-	△49
事業譲受による支出	△13	-
定期預金の払戻による収入	-	250
敷金の預入による支出	-	△119
その他	△5	△6
投資活動によるキャッシュ・フロー	△60	△17
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	50	-
短期借入金の返済による支出	△50	△25
長期借入れによる収入	500	391
長期借入金の返済による支出	△249	△421
リース負債の返済による支出	△51	△62
割賦未払金の返済による支出	△300	△350
自己株式の取得による支出	-	△201
社債の償還による支出	△75	△80
株式の発行による収入	199	-
新株予約権の行使による株式の発行による収入	13	14
その他	△0	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	37	△734
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	272	△244
現金及び現金同等物の期首残高	2,411	3,962
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,684	3,718

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。